

随意契約結果書及び契約の内容

業務の名称	令和３年度 肱川管内堤防詳細点検業務
業務概要	本業務は、東大洲箇所において堤防縦断方向及び堤内地の基礎地盤表層部の状況を調査し、浸透に対して相対的に危険性が高い箇所において堤防横断方向のボーリング調査を行い、浸透に対する安全性照査及び対策工法の検討を行うものである。また、中島箇所及び新谷箇所のモニタリング調査を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の氏名及び所在地	分任支出負担行為担当官 四国地方整備局 大洲河川国道事務所長 秋山 慎吾 大洲河川国道事務所 愛媛県大洲市中村 2 1 0
契約年月日	令和３年 7 月 2 0 日
契約業者名	応用地質（株）四国事務所
契約業者の住所	松山市山越 4－4－3 3
契約金額	41,580,000円 （税込み）
予定価格	41,679,000円 （税込み）
落札率	99.76 %
随意契約によることとした理由	本業務は、東大洲箇所、若宮箇所において、堤防縦断方向及び堤内地の基礎地盤表層部の状況を調査し、浸透に対して相対的に危険性が高い箇所において堤防横断方向のボーリング調査を行うとともに、浸透に対する安全性照査及び対策工の検討を行い、新谷箇所矢落川左岸（2k/0付近から2k/200付近）において、変位を抑止する検討を行うものである。また、中村箇所、中島箇所及び新谷箇所のモニタリング調査を行うものである。 本業務を遂行するためには、東大洲箇所の堤防における浸透に対する安全性照査に関して、高度で専門的な技術が要求されることから、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式による選定を行う事とした。 公募により技術提案書の提出を求めたところ、2社から提出があり、これらを総合的に評価した結果、求める提案内容に合致し、最も優れた提案を行ったと認められた上記業者を特定したものである。 よって会計法２９条の３第４項及び、予算決算及び会計令第１０２条の４第３号により、随意契約を行うものである。
業務場所	大洲河川国道事務所
業種区分	地質調査業務
履行期間（自）	令和３年 7 月 2 1 日
履行期間（至）	令和４年 3 月 3 1 日
再就職の役員の数	
備考	「入札情報サービス（ＰＰＩ）(http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx)にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。」